

路地百選推薦書【No.231】

推薦者氏名：事務局

推薦する路地（のまち）の名称	東京旧品川宿周辺の路地
所在地	東京都品川区北品川ほか
現在は、周辺住民にサービスする商店街として、北品川から鈴ヶ森までの3.8キロメートルにわたって、江戸時代と変わらぬ道幅で、明治～昭和の風情を残したまちとなっている。その東海道から櫛の歯状に1間幅程度の路地が伸びていく。 ほとんどの路地が住宅地であり、路地園芸により豊かな緑や鼻が目に飛び込んでくる。これらの路地には、今も井戸が残っており、水打ちなどの生活用水として活用されている。	



石畳の路地



緑豊かな路地



品川区交流館
本宿お休み処



旧東海道品川宿の街並み



商店街街路灯
花魁道中キャスト募集



シェアオフィスうなぎの寝床

路地	面積	約	h a	路地の延長	約	m
のま ちの 概要	まちの 成り立 ち、特 色等	東海道最初の宿場町、中山道の板橋宿、甲州街道の内藤新宿、日光街道・奥州街道の千住宿と並んで江戸四宿と呼ばれた。江戸時代、江戸から旅立つ人と江戸に入ってくる人が、非日常を享受し、賑わった宿場町。北の吉原に対して品川は南といわれ遊興の場所としても有名。				